



おとひめ

令和8年9月17日(木)



みんなでつくる運動会

山口小学校長 吉村 康介

先日の「運動会前環境整備作業」には、多くの保護者の皆様、地域の皆様にご参加いただきました。グラウンドの草取りや校舎周辺の草刈りなど、早朝から熱心に作業していただいたおかげで、子どもたちは整った環境の中で運動会を迎えることができます。ご協力いただきました皆様に、心より感謝申し上げます。



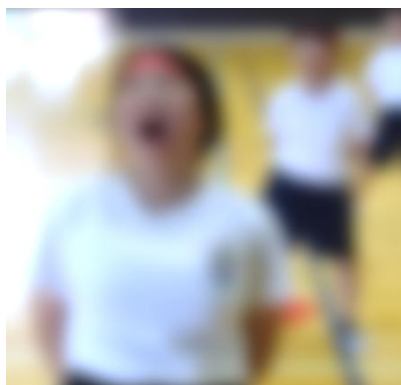
今、子どもたちは運動会に向けて全力で練習に取り組んでおり、その意欲も日に日に高まっています。子どもたちを支える教職員も、よりよい運動会にしようと準備を進めています。しかし、運動会は子どもたちや教職員の努力だけでつくり上げられるものではありません。今回の環境整備作業をはじめ、多くの方々の支えがあってこそ成り立っています。その一例が、運動会で行う「木曾踊り」です。

ご承知のとおり、木曾踊りは長い年月にわたり地域で受け継がれてきた伝統の踊りです。本校では、この地域の大切な文化を受け継ぐため、毎年運動会で木曾踊りを行っています。運動会の種目の中で、地域の皆様にもご参加いただく唯一の演目でもあります。この運動会恒例の木曾踊りですが、子どもたちにとっては当日いきなり踊れるほど簡単なものではありません。そこで毎年、老人クラブの皆様にご協力いただき、木曾踊りの由来や踊り方を教えていただいています。今年も6年生が直接ご指導を受けました。そして、教わった6年生が今度は下級生へ踊りを伝えています。地域の方から子どもへ、そして上級生から下級生へと受け継がれていくこの伝承の過程は、まさに山口のよき伝統であり、本校の大きな財産です。踊りだけでなく、地域を大切に思う心や、人と人とのつながりも受け継がれているように感じます。ご指導くださった老人クラブの皆様、改めて心より感謝申し上げます。

さて、いよいよ運動会が近づいてまいりました。今年も地域の皆様にご参加いただき、子どもたちと一緒に木曾踊りを踊っていただく予定です。世代を超えて一つの輪になり、同じ踊りを楽しむ光景は、本校の運動会を象徴する温かな場面です。運動会当日は、子どもたちの頑張りはもちろん、このような山口小学校ならではの温かなつながりも感じていただければ幸いです。



木曾踊りの伝承



赤団 団長



白団 団長